

まちづくり達成状況報告（総括シート）

① 総合計画上の位置付け

施策の大綱	Ⅳ 生活環境の充実
施策の目標	1. 安全な暮らしを確保する 2. 自然と調和した生活環境をつくる



② 施策と関連部署

施策	内容（関連シート No.）	関連部署
防災	・災害に強いまちづくりの推進（No.59） ・地域防災体制の充実（No.61） ・被災者に対する支援（No.63） ・地域防災基盤の充実（No.60） ・避難誘導対策の充実（No.62） ・国民保護対策の充実（No.64）	防災危機管理課
消防・救急	・消防体制の充実（No.65） ・救急・救助体制の充実（No.67） ・火災予防対策の充実（No.66）	防災危機管理課
交通安全	・交通安全施設の整備、交通安全教育と啓発の充実（No.68）	生活環境課
防犯・消費者保護	・防犯意識の向上、防犯体制の強化（No.69） ・消費者保護の推進（No.70）	生活環境課、消費生活センター
廃棄物処理・リサイクル	・ごみ収集・し尿処理・廃棄物対策の推進、ごみの減量化・資源化の推進（No.71）	生活環境課
公害防止	・公害の監視・指導の推進（No.72） ・不法投棄対策の推進（No.73）	生活環境課

③ 主要成果指標

（※概要欄 / ・：取組 →：方向性）

① 1日1人あたりのごみ排出量（No.71）	（概要）
2021 年度実績：565g 2023 年度実績：536g 2027 年度目標：517g 循環型社会を実現するために、生ごみのたい肥化や資源ごみ・プラスチックごみのリサイクルなどを推進することで、市民1人が1日に排出する生活系ごみの減量を目指します。	・ 生ごみ処理機購入費補助金や資源回収等の活動により、家庭ごみの減少に寄与することができました。 → 循環型社会の形成に向けて、分別の徹底及び4Rの啓発を進め、市内全域でごみの減量化に取り組みます。
② 自主防災組織結成率（No.59）	（概要）
2021 年度実績：62.7% 2023 年度実績：69.1% 2027 年度目標：100.0% 本市では、災害に強いまちを実現するために、小学校区単位での自主防災組織の結成を推進しています。さまざまな立ち上げ支援を実施することで、全ての地区での結成を目指します。	・ 各地区において、自助・共助の重要性に関する啓発や研修、組織立ち上げに向けた支援や補助支援を行いました。 → 引き続き自主防災組織の結成に向けての支援や結成された地区への継続的な支援を進め、災害に強いまちを実現します。
③ 交通事故発生件数（No.68）	（概要）
2021 年度実績：143 件 2023 年度実績：103 件 2027 年度目標：73 件 学校や交通安全母の会などの関係機関と連携して危険箇所の把握や交通安全意識の啓発に努めるとともに、交通安全施設の整備や高齢者の免許返納の促進に取り組むことで、交通事故発生件数の減少を目指します。	・ 危険箇所の把握・改修を進めるとともに、幅広い年代に対する交通安全教室等を行いました。 → 警察や関係機関と連携を図り、計画的な危険箇所の把握・改修、また、市民に対する啓発活動を進めていきます。